

平成 22 年 9 月 21 日

「eol 企業情報データベース」及び「eol 企業ナビ」の紹介

水田記念図書館

eol 企業情報データベース

eol ログイン画面の“自動認証ログイン”ボタンをクリックすると検索画面に入ります。

1. 有価証券報告書など企業情報を網羅的に収録し提供
 - ・金融庁、証券取引所へ提出する制度開示資料及び各企業の Web 掲載ニュースを収録。
 - ・上場会社を中心に約 6,000 社の有価証券報告書を 1984 年から収録。
 - ・有価証券報告書を 150 項目以上に分割してデータベース化している。
2. 簡単な操作で企業の比較・分析が可能
 - ・複数社の比較のための要約財務データの提供及び XBRL 形式でのデータ提供。
 - ・表現力豊かなグラフ表示機能を提供し、レポート作成等の業務をサポート。
3. 多言語切替機能により 5 つの言語で画面表示可能
 - ・英語、韓国語、中国語（簡体字、繁体字）での画面表示が可能。
 - ・財務データ等も予め翻訳されている。

eol 企業ナビ

企業ナビ・ログイン画面から“個人 ID、パスワード”を入力して検索画面に入ります。

ID、パスワードの取得については、経営情報学部の選書委員の先生にご相談ください。

1. 企業分析の入門ツール
 - ・eol 企業情報データベースを使って、企業分析に必要な情報をグラフなどで簡潔表示。
 - ・インターフェースも階層が浅いため操作が簡単。
2. 就職活動での業界分析、面接対策にも活用可能
 - ・テーマ別の企業検索機能や企業ランキング機能を搭載。
 - ・志望先の業界・企業のプラス面だけではなくマイナス面の情報も入手可能。